

## 第72回 国民体育大会冬季大会スキー競技会栃木県選手選考会

【 SAT ( 栃木県スキー連盟 ) ポイント対象レース 】

G S L 競技 ( GS-No.1 )

1. 主 催 栃木県スキー連盟
2. 後 援 栃木県体育協会 ( 国民体育大会スキー競技会選手強化育成事業 )
3. 期 日 平成29年 1月13日 ( 金 )
4. 会 場 ハンターマウンテン塩原
5. 本 部 宿 舎 那須塩原市『塩原山荘』 Tel.0287-32-2756
6. 担当理事競技役員 伊部 哲郎・主要競技役員はTCMで発表
7. 競技種目・組別 国体選手選考会 G S L 競技 少年・成年A・成年B・成年C ( 男子 )  
少年・成年A・成年B ( 女子 )

### 8. 競 技 日 程

- 8 : 0 0 クラブ派遣競技役員集合完了 ( スキーレンタル前・時間厳守 )  
7 : 5 0 T C M ( センターハウス 2F ウェストホール )  
1 0 : 1 0 G S L 競技開始 ( 予定 )  
表彰式 競技終了後ゴール付近にて実施予定  
1 7 : 3 0 国体候補選手発表・表彰式 ( センターハウス 2F ウェストホール )

### 9. 競 技 方 法

- ・原則としてSAJ競技規則最新版に準拠する。但し、競技規則によらない事項は、ジュリー会議により決定する。
- ・G S L 競技出場者は必ずクラッシュヘルメットを着用すること。クラッシュヘルメットは、全ての部分がハードシェルで覆われている事。( F I S マーク付を推奨 )
- ・国民体育大会冬季大会スキー競技会本大会 ( 今年度 : 長野大会 ) におけるクラッシュヘルメットについては、F I S マーク付を必ず着用すること。( 義務付ける )
- ・マテリアルコントロール ( 検査 ) を実施する。
- ・違反のマテリアルで出場の手前は、国体派遣選手選考の対象外となるので注意すること。  
用具に関する規定の詳細についてはSAJホームページ等を参照のこと。
- ・国体選手選考会のG S L 競技は1本競技とする。

### 10. 参 加 資 格

- ・栃木県スキー連盟に所属する団体を経由し、S A J 会員登録 ( K 2 選手は除く場合がある ) 及び S A T 選手管理登録を完了している者。
- ・S A J スキー安全会スキー共済、又はそれに準ずる傷害保険に加入済みの者。
- ・学生スキー連盟所属者は、出身地のクラブ又は協会を経由して申し込むこと。( 個人申込不可 )
- ・平成28年 4月30日以前から栃木県内で引き続き生活し、住民登録がなされている者及び勤務地を有する者。
- ・国民体育大会参加規則に違反しない者。
- ・国体選手選考会の少年組は K 2 ( 中学3年生 ) も含む。

\* 国体少年組に出場を希望する K 2 選手 ( 中学3年生 ) については、国体候補選手に選ばれた場合、栃木県代表として本大会 ( 国体 ) への出場を義務づけることとする。本大会 ( 国体 ) への出場辞退や不参加については認めない。国体選手選考会に出場を希望する選手は、保護者及び所属中学校長の承諾・許可を得てから必ず申し込むこと。また、引率者を必ず付けること。

### 11. 参 加 申 込

- ・栃木県スキー連盟に所属する団体を経由し、エントリー申込書・エントリー個人票に必要事項を記入し県連事務局宛期日厳守にて申し込むこと。
- ・参加料 国体選考会参加料 5, 0 0 0 円 ( 成年 )

4, 000円（少年・K2【中学3年生】）

- ・参加申込書類に不備のあるもの、申込期日を過ぎたものは一切受け付けない。
- ・参加申込後の参加料は返納しない。
- ・K2（中学生）・少年（高校生）は所属する学校長の許可を得ること。
- ・K2（中学3年生）で国体選手選考会に出場を希望する者は、同日に実施されるK2スキー大会には出場できない。

・申し込み締め切り 平成28年12月12日（月） 県連事務局宛（期日厳守・必着）

12. 組 別

国体選手選考会

《 男 子 》

組 別	年 齢	基 準
少年男子	平成10年4月2日 以降に生まれた者	*K2（中学3年生）を含む
成年 A	平成 2年4月2日 以降 平成10年 4月 1日 以前に生まれた者	
成年 B	昭和57年4月2日 以降 平成 2年 4月 1日 以前に生まれた者	
成年 C	昭和57年4月1日 以前に生まれた者	

《 女 子 》

組 別	年 齢	基 準
少年女子	平成10年4月2日 以降に生まれた者	*K2（中学3年生）を含む
成年 A	平成 4年4月2日 以降 平成10年 4月 1日 以前に生まれ者	
成年 B	平成 4年4月1日 以前に生まれた者	

13. 表 彰

- ・国体選手選考会 各組別・男女別に3位まで賞状を授与する。

14. 宿 泊

- ・参加選手の宿泊は自由とする。

15. 大会期間中の連絡（緊急の場合）

- ・本部宿舎及びスキー場に掲示する。

16. 派遣競技会役員

第72回国民体育大会選手選考会・全日本マスターズ大会選手選考会

No.	団 体 名	基本枠	エントリー枠			合計	備 考
			前年数	按分数	枠数		
1	日 光	0	3	0.8	1	1	<b>【1】基本枠数</b> ・隔年2名とする。 ・高体連は毎年2名とする。  <b>【2】エントリー枠数</b> ・前年度国体選考会エントリー数により按分数算出。【計20名で計算】 ・按分数は、小数点第2位四捨五入で算出。 ・エントリー枠数は、按分数を小数点第1位四捨五入で算出。 ・派遣役員数の合計は8名を上限とする。
2	那 須	2	1	0.3	0	2	
3	宇 都 宮	0	24	6.1	6	6	
4	鷄 頂 山	2	3	0.8	1	3	
5	栃 木	0	5	1.3	1	1	
6	足 利	2	8	2.0	2	4	
7	東 武	0	0	0.0	0	0	
8	鹿 沼	2	1	0.3	0	2	
9	小 山	0	5	1.3	1	1	
10	佐 野	2	2	0.5	1	3	
11	今 市	0	0	0.0	0	0	
12	矢 板	2	2	0.5	1	3	
13	栗 山	0	0	0.0	0	0	
14	氏 家	2	0	0.0	0	2	
15	芳 賀	0	0	0.0	0	0	

16	おおひら	2	0	0.0	0	2	今年度対象：なし
17	黒 磯	0	0	0.0	0	0	
18	大 田 原	2	3	0.8	1	3	
19	ハター Mt.	0	5	1.3	1	1	
20	上 河 内	2	0	0.0	0	2	
21	スキーハーフ	0	0	0.0	0	0	
22	那須塩原	2	0	0.0	0	2	
23	HOKUTO	0	0	0.0	0	0	
24	足利 SBC	2	0	0.0	0	2	
25	高 体 連	2	17	4.3	4	6	
	合 計	26	79	【20】	20	46	

- ・派遣競技役員は所属団体代表として、競技運営に協力出来る競技経験者又は公認資格者が望ましい。
- ・派遣競技役員は、大会終了時まで競技運営に協力すること。
- ・役員氏名報告（申し込み時） 平成 28 年 12 月 12 日（月） 県連事務局へ期日厳守
- ・派遣競技役員集合 競技開催日 午前 8：00 集合（時間厳守）スキーレンタル前

**\* 競技役員派遣無き場合は、次年度県連行事への参加を停止することもある。**

- ・派遣競技役員は各所属団体（協会・クラブ）から派遣する事を原則とするが、やむを得ない事由により競技役員を派遣出来ない団体については、派遣役員免除申請及び県連の承認（競技本部長）により、「派遣役員負担金」を負担することで役員の派遣を免除する場合がある。ただし、下記の条件（①～③）を満たす団体に限る。なお、免除された派遣役員の不足人数分については、県連において調整し、県連役員（理事その他）等で補充し派遣する。各団体で負担する「派遣役員負担金」は、各所属団体によって派遣される県連競技役員（理事その他）の諸費用の充当を目的として負担するものである。

- ① 平成 28 年 12 月 12 日（月）・ 県連事務局へ期日厳守にて「派遣競技役員免除申請書」（別紙）が提出された団体。

送 付 先 〒321-2114 栃木県宇都宮下金井町 9 3 6 - 8  
 栃木県スキー連盟事務局 宛 TEL 028-665-9111・FAX 028-665-9112

**\* 封筒の表面に「派遣競技役員免除申請書在中」と朱書し提出する。**

- ② 競技役員を派遣できない明確な理由がある団体。

理由例 ・全日本スキー連盟公認大会（その他の全日本スキー連盟関係行事等）への参加  
 ・栃木県スキー連盟主催関係行事等への参加  
 ・所属団体（協会・クラブ）主催の関係行事等への参加  
 ・その他（競技本部長が認めるやむを得ない理由）等…

- ③ 「派遣競技役員免除申請書」提出後、競技本部長の承認により下記期日までに「派遣役員負担金」の納入が可能な団体。【承認の有無については、平成 28 年 12 月 17 日（土）に各所属団体事務局（申し込み責任者）宛に電話にて通知する】

派遣役員負担金 提出期日 平成 28 年 12 月 26 日（月）・期日厳守  
 送 金 先 振込先 足利銀行・県庁内支店  
 口座番号 普 通 1 5 8 6 4  
 口座名義 栃木県スキー連盟

\* 必ず銀行振込にて「派遣役員負担金」を提出すること。

\* 「派遣競技役員負担金」は、1人 20,000円とする。（国体選手選考会負担分とする。）

## 17. 事 務 連 絡

- ・国体派遣候補対象選手は、平成 29 年 1 月 13 日（金）・公式記録発表後（17:30 予定）にセンターハウス 2 F ウェストホールに告示する。
- ・国体派遣候補選手該当者は印鑑・SAJ 会員証を持参の上、所定の手続きを済ませること。

## 18. そ の 他

- ・悪天候やその他の諸事情により大会がキャンセルされた場合においても参加料は返納しない。
- ・大会期間中の事故や怪我等について応急処置を施すが、主催者としての責任は負いかねる。
  - \* 大会エントリーをもって上記の事項（その他の 2 項目）については了承済とする。

# 国体派遣候補選手の選考及び参加手続きについて

（アルペン・クロスカントリー共通）

1. 「国体派遣候補選考委員会」で国体派遣候補選手を選出する。
2. 「国体派遣選手選考委員会」の構成は下記の者とする。  
会 長・副会長・理事長・副理事長・総務本部長・競技本部長・競技副本部長・アルペン部長・クロスカントリー部長
3. 「第 7 2 回 国体派遣選手選考委員会」は
  - ・アルペン 平成 29 年 1 月 13 日（金） 16：30～ スキー場内本部で実施する。
  - ・クロカン 平成 29 年 1 月 9 日（月） 10：30～ ホテル内本部で実施する。
4. 国体派遣候補対象選手は、告示後に指定された場所にて国体参加手続きを行うので必ず済ませること。  
手続きなき選手の国体への派遣は見送るので必ず出席すること。（印鑑・SAJ 会員証持参）
  - ・アルペン 平成 29 年 1 月 13 日（金） 17：30～ センターハウス 2 F ウェストホール
  - ・クロカン 平成 29 年 1 月 9 日（月） 11：00～ ホテル内本部で実施する。
5. 国体候補に選考された選手は、告示から 7 日以内に学校・事業所等で行われた健康診断書（血液検査、生化学検査、尿検査、心電図検査、血圧・28 年 4 月 1 日以降の検診）を県連事務局へ提出すること。個人のプライバシー保護の為、健康診断書は厳封のまま提出すること。

・（注）参加人数によっては中止になる場合があります。